



報道各位

海洋博公園管理センター

～沖縄の野生ラン研究から生まれた新しい品種～ カランセ キョー タケダ ‘ウリズン’ 開花

海洋博公園 熱帯ドリームセンターではカランセ キョー タケダ ‘ウリズン’ が開花中です。この花は沖縄に自生するツルランを基に、沖縄美ら島財団総合研究センターが、6年の歳月をかけて開発した新しい品種です。

今までにない葉と花をお楽しみください。

【カランセ キョー タケダ ‘ウリズン’】

＜＜科名＞＞ラン科

＜＜学名＞＞*Calanthe* Kyo Takeda ‘Urizun’

カランセ キョー タケダ ‘ウリズン’ は沖縄のツルランをベースに、鹿児島のだルマエビネと中国の白縞エビネをかけ合わせて作られた園芸品種のランで、美しい模様の葉と、「大」の字型のピンクの花びらが見所です

3月～4月の時期に、春らしい爽やかな色合いの花を咲かせることから、春分から梅雨入りまでの季節を意味する沖縄の言葉の「うりずん」と名付けました。

沖縄美ら島財団では、野生ラン保護活動で培われた培養技術を活かし、沖縄の植物に新たな魅力を吹き込む研究がなされています。この花の展示を通して沖縄の植物の貴重さ、素晴らしさを広く伝えたいと考えています。

■見頃：令和3年4月20日頃まで

(植物の状態により、早めに展示終了となることがあります。)

■場所：熱帯ドリームセンター ファレノ温室



カランセ キョー タケダ ‘ウリズン’



海洋博公園 HP

※新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、展示しております。

※ご来園の際は「海洋博公園 新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」(HP 記載)をご確認ください。

＜お問い合わせ先＞

＜植物について＞ 海洋博公園管理センター 熱帯ドリームセンター係 (中川)

TEL 0980-48-3624 / FAX 0980-48-3785

＜取材・資料貸出について＞ 海洋博公園管理センター イベント・広報係 (新崎・上原)

TEL 0980-48-2741 / FAX 0980-48-3339